



1993年 ロードレース世界選手権(WGP)チャンピオン ケビン・シュワツ

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐に21年ぶりの参戦が決定！

加賀山就臣、芳賀紀行とともに、ドリームチームを結成！

鈴鹿サーキット(三重県)で開催される「2013 FIM世界選手権シリーズ第2戦“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第36回大会」(7月25日(木)~28日(日))に、ケビン・シュワツ選手の参戦が決定いたしました。

今回の参戦は、8耐優勝経験を持つ加賀山就臣選手と、長年スーパーバイク世界選手権シリーズでチャンピオン争いを繰り広げ、8耐でも最年少優勝記録(当時)を持つ芳賀紀行選手とともにTeam KAGAYAMAからの出場となります。



鈴鹿8耐でのケビン・シュワツ選手の走り(1992年ラッキーストライク・スズキ)



1993年にWGPを制したケビン・シュワツ選手

鈴鹿8耐優勝のタイトルを手に入れるための戦い

「どうしても鈴鹿8耐のタイトルを僕のレース・キャリアに入れたい」と語ったシュワツ選手。1993年にWGPのタイトルは手にしましたが、過去6回参戦した鈴鹿8耐では2位表彰台が最高でした。自身のレース・キャリアに“鈴鹿8耐優勝”のタイトルを刻むために、加賀山就臣選手、芳賀紀行選手との最強の布陣で、2013年鈴鹿8耐に挑みます。

2013 FIM Endurance World Championship Series
The 36th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



～どうしても8耐で優勝したい～



ケビン・シュワッツ選手

ケビン・シュワッツ選手は、昨年鈴鹿サーキットで開催された『鈴鹿サーキット50周年ファン感謝デー』でイベントゲストとして来場した際、このようなコメントを述べています。
「鈴鹿サーキットは、久々に来たけれど、サーキット自体がものすごく進化していて驚いた。僕が現役の時も、鈴鹿サーキットはライダーの安全やファンのことを考えて毎年のように進化していて、とても好きなサーキットだ。鈴鹿8耐も何度か参戦して、表彰台にも上がったことがある。でも、優勝がない。これがとても残念な事実だ。最高のマシンと、速くてタフな2人のライダー、そしてそのライダーが鈴鹿サーキットを熟知していれば、僕が8耐に出て勝つチャンスは十分にある。」

今回の8耐参戦表明は、このコメントにある想いを実現するための挑戦となります。

「僕自身、現役を退いた今もアメリカでライディングスクールを主催していて日常的にバイクには乗っているから、感覚的な部分では何の問題もないよ。今からあの酷暑の『真夏の祭典』が楽しみで仕方ないね。ずっと言い続けているけど、僕は鈴鹿8耐ではまだ優勝経験がない。どうしても優勝して、僕のレース・キャリアの1ページに残したいんだ。」

『鉄人』加賀山就臣、『ニトロ・ハガ』芳賀紀行、そして『WGPチャンピオン』ケビン・シュワッツの3名がトリオを組み、メーカーの枠も、世代の枠も、国境も越えた、まさに世界が注目するドリームチームにご期待ください。

●ケビン・シュワッツ

1964年6月19日生れ 48歳
アメリカ・テキサス州出身

1988年Suzukiのエースライダーとして、最高峰のロードレース世界選手権GP500クラスに参戦。この年の開幕戦、鈴鹿サーキットで行われた日本グランプリでいきなりの優勝を果たし、その名を世界にとどろかせた。

Hondaのワイン・ガードナー、マイケル・ドゥーハン、Yamahaのエディ・ローソン、ウェイン・レイニーらと激戦を繰り広げ、93年にはシリーズチャンピオンに輝いた。翌1994年に3度目の日本グランプリ優勝を飾るなど鈴鹿サーキットでは強さを見せた。

鈴鹿8時間耐久ロードレースには6大会に出場。1985年、86年にヨシムラ・スズキで3位表彰台を獲得すると、88年にはダグ・ポーレンと組んで2位表彰台に上がった。

【主なレース歴】

1985年 鈴鹿8耐 3位(初参戦)
1986年 WGP(現MotoGP)デビュー(4戦出場) 鈴鹿8耐 3位
1988年 SuzukiからWGPにフル参戦 鈴鹿8耐 2位
1993年 WGPチャンピオン

【通算成績】

鈴鹿8耐 参戦期間:1985年～1989年・1992年
参戦数:6大会
表彰台:3回
WGP 1993年世界チャンピオン
参戦期間:1986年～1995年
参戦数:105レース
勝利数:25勝
ポールポジション:29回
表彰台:51回

なおシュワッツ選手は、7月3日(水)・4日(木)および、9日(火)・10日(水)に鈴鹿サーキットで開催される、「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐合同テストに参加予定です。

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐合同テスト開催！

6月6日(木)、7月3日(水)・4日(木)、9日(火)・10日(水)の日程で8耐合同テストが開催されます。8耐合同テストは『2013年“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐チケット』ご提示で、入園無料で観覧いただけます。



～ケビン・シュワantz選手とともに、優勝を狙うドリームチーム～
Team KAGAYAMA

今年のTeam KAGAYAMAは、ケビン・シュワantz選手だけではなく、メーカーの枠を超えた日本人ペアも大きな話題となっています。ともにスーパーバイク世界選手権でメーカーを代表して戦い続けてきたライバル、そして友人である、加賀山就臣選手と芳賀紀行選手。ケビン・シュワantz選手とともに、メーカーの枠も、世代の枠も、国境も越えて、8耐の頂点を目指します。



Team KAGAYAMA
(2013年鈴鹿2&4レースにて)

加賀山就臣

1974年5月7日生れ 神奈川県出身



コメント

「Team KAGAYAMAとして初めて鈴鹿8耐に挑戦します。結果を残すためには自分が尊敬する紀行とケビンの力が必要と考え、ふたりと交渉を続け、ドリームチームが実現する運びとなりました。応じてくれたふたりには本当に感謝しています。今の国内二輪業界にはサプライズが必要！最強のチームメイトと共に、自身としても2007年以来の優勝を目指して全身全霊で闘います。」

【主な戦績】

- 1998年 WGP GP500クラススポット参戦
- 2005年～2009年 スーパーバイク世界選手権参戦
- 2007年 鈴鹿8耐優勝
- 2011年 Team KAGAYAMA設立

芳賀紀行

1975年3月2日生れ 愛知県出身



コメント

「『いつか一緒に鈴鹿を走ろう』と話していた、ライダー同士の約束を守ります。Team KAGAYAMAから頂いたチャンスを最大限に生かし、皆で力を合わせて優勝を狙って頑張ります。人生初めて乗るスズキのバイクも、ケビン、就臣とチームを組むことも、そして11年ぶりに履くダンロップタイヤも、どれも楽しみで仕方ありません。」

【主な戦績】

- 1996年 鈴鹿8耐優勝(最年少記録更新:21歳)
- 1997年 全日本ロードレース SBクラスチャンピオン
- 2000年～2011年 スーパーバイク世界選手権参戦
ランキング最高位2位3回

Team KAGAYAMA

マシン: SUZUKI GSX-R1000

タイヤ: ダンロップ

オフィシャルWebサイト: <http://team-kagayama.com>

2013 FIM Endurance World Championship Series
The 36th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT

7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



ケビン・シュワッツ×加賀山就臣×芳賀紀行 応援チケット発売決定！

ワールドグランプリチャンピオン、ケビン・シュワッツと、ともに8耐王者で、スーパーバイク世界選手権で活躍した加賀山就臣・芳賀紀行のトリオによる、ドリームメンバーの応援席発売を決定いたしました。

ケビン・シュワッツ×加賀山就臣×芳賀紀行 V2応援席

	観戦券 + V2応援席	V2応援席のみ ※別途観戦券必要
大人	15,500円	11,000円
3歳～高校生以下	4,000円	4,000円
【スペシャル特典】	★オリジナルプラスチックパス ★オリジナルデザインタオル(非売品) ★ミニフラッグ ★日曜決勝前、ライダーがV2応援席に登場(予定)	
【V2通常特典】	●コカ・コーラ製品飲み放題 ※8耐決勝レース中 ●V1エリアに入場可能	

※チームピット前エリアをV2応援席として販売予定です。

ケビン・シュワッツ×加賀山就臣×芳賀紀行 ファンラウンジ

(7月26日(金)・27日(土)・28日(日)3日間有効) ※レース観戦券込

料金	ご観戦エリア	【スペシャル特典】
大人 (中学生以上) 1名様 48,000円	・ホスピタリティラウンジ (ピットビル2階) ※指定ブース ・ホスピタリティテラス (ピットビル3階) ※指定ブース	★オリジナルプラスチックパス ★オリジナルデザインTシャツ(非売品) ★ライダー3名の生サイン入り生写真 ★期間中にライダー3名が、ファンラウンジに登場(予定) ★ファンラウンジスペシャルランチボックス (決勝日7月28日(日)のみ)
Jr. ジュニア (3歳～小学生以下) 1名様 11,000円		【ラウンジ通常特典】 ●フリードリンク(3日間対象) (ソフトドリンク・ビール) ●駐車券(専用駐車エリア) ※Jrにはつきません ●大会公式プログラム ※Jrにはつきません ●ホスピタリティテラス入場可 ●パドック入場可(3日間対象) ●ピットウォーク(3日間対象) ●V1エリア入場可 ●B・Qエリア入場可 ●激感エリア入場可 ●ゆうえんちモートピアパスポート (期間中の1日のみ有効)

※レース観戦券に付随のゆうえんちパスポートはレース開催日(金・土・日)のいずれか1日有効となります。

※駐車券は1名様～4名様までのお申込みにつき、1台分となります。

2013 FIM Endurance World Championship Series
The 36th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race



SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568



OFFICIAL SPONSOR



ケビン・シュワーツ×加賀山就臣×芳賀紀行応援チケットのお求めは

■オンラインショッピングサイト(MOBILITY STATION)

P C <http://mls.mobilityland.co.jp>
モバイル <http://mls.mobilityland.co.jp/mobile/>
(鈴鹿サーキット オンラインショッピングサイト)

販売期間:

5月11日(日)10:00~7月19日(金)23:59まで
(24時間受付)
※完売になり次第終了となります。

■プレイガイド・コンビニエンスストア

販売期間:5月11日(日)10:00~7月27日(土) ※完売になり次第終了となります。
ローソンチケット・ローソン・ミニストップのみでの取り扱いとなります。

鈴鹿サーキット プロモーションパートナー **LAWSON**

チケットに関するお問い合わせ: 鈴鹿サーキットモビリティステーション ☎059-378-1111(代)



2013 FIM Endurance World Championship Series
The 36th "Coca-Cola Zero" Suzuka 8hours Endurance Road Race

SUZUKA CIRCUIT
7992 Ino-cho Suzuka-shi, Mie-ken, 510-0295 Japan
Tel 81 59 3781111 Fax 81 59 3784568

